



ニュースリリース

Khronos Group、Web 3D アクセラレーションのためのオープンで ロイヤリティフリーな業界標準を策定するイニシアティブを設立

Mozilla が代表を務める「Accelerated 3D on Web」ワーキンググループが参加者を募集開始

2009年3月25日(米国時間3月24日)、オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 仕様の策定と、開発の支援を行う Khronos™ Group (クロノス・グループ、以下: クロノス)は、Web に 3D グラフィックスアクセラレーションを提供する、オープンでロイヤリティフリーなイニシアティブを設立したと発表しました。クロノスは、Mozilla からの提案に応える形で「Accelerated 3D on Web」ワーキンググループを設立し、Mozilla がワーキングチェアを務めます。このイニシアティブは、クロノスの実績のある API 策定プロセスの元で、最初の仕様公開を 12 ヶ月後に設定しています。クロノスは、このイニシアティブに関心のあるすべての企業の参加を呼びかけています。参加者はクロノスへの会員資格を持つことが求められますが、仕様策定の議論に加わるほか、正式発表前のドラフト仕様へのアーリーアクセスが可能です。ワーキンググループは、OpenGL/OpenGL ES 2.0 機能の ECMAScript への提供を含む、さまざまなアプローチを検討しています。Accelerated 3D on Web ワーキンググループは 2009 年 4 月から活動開始する予定です。詳細は <http://www.khronos.org/members/> をご覧いただくか、クロノスにメールでお問い合わせください(info@khronos.org)。

高性能化に伴い、JavaScript は現在 C 及び C++ で書かれたさまざまなアプリケーションのプログラム言語の地位を占めています。Web アプリケーションを通して、多くのユーザをターゲットとしているグラフィックスのデベロッパは、特に 3D が動作するグラフィックス機能を Web プラットフォームに提供したいと考えています。OpenGL は、すべてのデスクトップシステムに対応していますが、急成長を続ける組み込みプラットフォームは OpenGL ES をネイティブなグラフィックス API として採用しています。OpenGL は、アプリケーションデベロッパにとってなじみ深いですが、OpenGL と OpenGL ES の融合は、Web プラットフォームにとって多大な可能性をもたらします。Mozilla は、クロスプラットフォームでの 3D 機能を持つ Web アプリケーションの開発を可能とする Web ブラウザとして、ECMAScript に OpenGL ES 2.0 API とその機能の提供を提案しています。ワーキンググループは、Mozilla の提案をはじめ、同グループ内で検討される他の要望やアイデアに取り組む予定です。

Google のエンジニアリング・ディレクタを務める Matt Papakipos 氏はこうコメントしています。「コンテンツの Web への移行はより多くなり、JavaScript は日々高速化しているなか、今こそ Web 3D アクセラレーション向けのオープンで一般的な API を策定するときだと考えます。Google は仕様策定のために、グラフィックス及び Web 開発に関する専門知識の提供を楽しみにしています。」

クロノスのプレジデントを務める Neil Trevett はこうコメントしています。「業界は長年、すべてのユーザの Web ブラウザにダイナミックな 3D コンテンツを提供する手段を捜し求めてきました。高性能化が進む JavaScript と、

Khronos Group 発表ニュースリリースの抄訳

OpenGL/OpenGL ES の組み合わせは、Web デベロッパはじめあらゆる Web ブラウザに、オープンで一般的な 3D 機能の使用を可能とするものです。私たちは、あらゆる企業のクロノスへの参加とワーキンググループへの参画を期待しています。」

###

Khronos Group について

The Khronos™ Group は、会員企業の会費によって運営されるコンソーシアムで、さまざまなプラットフォームやデバイス上で、ダイナミックなメディア・オーサリング/プレーバックを可能とする、ハードウェア/ソフトウェア製品市場の成長のため、OpenGL®、OpenGL ES、OpenKODE™、OpenMAX™、OpenVG™、OpenSL ES™、OpenML™、COLLADA™、OpenCL といった、オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 開発の支援を行っています。会員企業は Khronos API 仕様開発に参画できるほか、一般公開前のさまざまな段階での投票、仕様ドラフトや順応テスト向けのアーリーアクセスを通して、最先端 3D グラフィックス・プラットフォームやアプリケーションの提供を推進可能です。最新情報は Web サイトで公開されています(www.khronos.org)。

Khronos, OpenKODE, OpenVG, OpenMAX and OpenSL ES are trademarks of the Khronos Group Inc. OpenCL is a trademark of Apple Inc. COLLADA is a trademark of Sony Computer Entertainment Inc. used by permission by Khronos. OpenGL and OpenML are registered trademarks and the OpenGL ES logo is a trademark of Silicon Graphics Inc. used by permission by Khronos. All other product names, trademarks, and/or company names are used solely for identification and belong to their respective owners.

メディアの方のお問合せ先

ミアキス・アソシエイツ 河西 (GDC 会期中)

TEL: 81422-47-5319 Email: kasai@miacis.com

ユーザ・読者の方のお問合せ先

クロノス・グループ 日本事務所

Email: khronos@miacis.com www.khronos.org www.khronos.jp